

[English follows Japanese]

---

## モーリン・アンド・マイク・マンズフィールド財団ニュースレター

2021年12月28日

### 第25期マンズフィールドフェロー近況報告

#### 第25期マンズフィールドフェロー、トヨタ自動車(株)取締役副会長と面談

10月末から12月初めにかけて、9人の第25期マンズフィールドフェローはトヨタ自動車株式会社の取締役副会長でマンズフィールド財団の理事でもある[早川茂氏](#)と昼食を交えた面談を個別に行い、トヨタ自動車の概要について伺うとともに、それぞれの専門分野などについて直接説明する機会を持った。



トヨタの施設で：マンズフィールドフェローのベロニカ・ケネディ少佐(米国海軍)と早川トヨタ副会長

## 他、フェローの活動報告

[プログラム詳細](#)

[フェローの研修先受入機関リスト](#)

### 熊本大学とマンスフィールド財団の連携講義シリーズ第2回・第3回開催

12月8日と15日、[熊本大学](#)と[マンスフィールド財団](#)が学生向けに行っている連携講義シリーズ(全3回)の第2回目と第3回目がオンラインでそれぞれ行われた。第2回は、第25期マンスフィールドフェローのフレッド・カール(米国特許商標庁 商標区分慣行・規格室 顧問弁護士(商標担当))が知的財産関連法の基礎、特に登録商標(トレードマーク)とは何かをクイズを交えながら講義し、また第3回は、同フェローのジャレット・マエダ(米国議会予算局 保健医療、退職、長期分析課 首席アナリスト(保健医療担当))が自身のルーツであるハワイの日系アメリカ人の歴史や文化について映像を駆使して説明するとともに、専門分野の日米医療保険制度比較についても語った。モデレーターは、いずれも熊本大学国際先端科学技術研究機構(IROAST)の研究機構長である高島和樹教授が務めた。

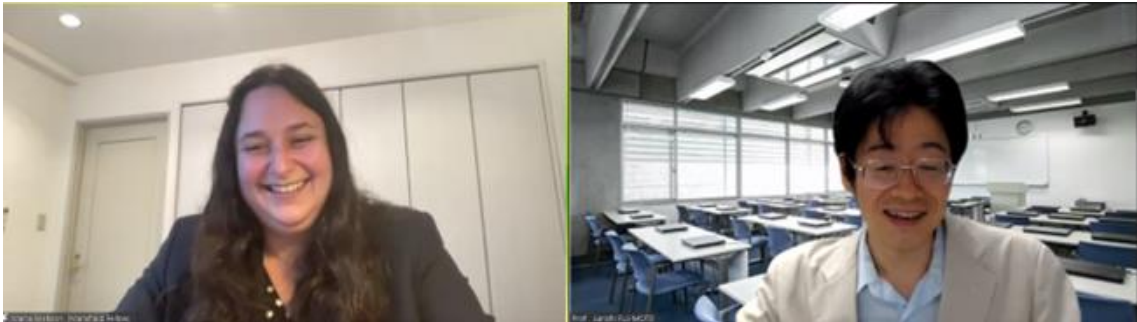


左上から時計回り:フレッド・カール、高島教授、ジャレット・マエダ、左下(カールのプレゼンテーション)



### GRIPS-マンスフィールド合同セミナー・シリーズ第1回開催

12月17日、[政策研究大学院大学\(GRIPS\)](#)と[マンスフィールド財団](#)の本年度第1回目の合同セミナーが行われ、第25期マンスフィールドフェローのマーラ・ボークソン(米国財務省内国歳入庁弁護士(税務担当))が、「米国税法:米国税法の理解と米国内国歳入法の読み解き方」と題しての講義を行った。GRIPSの藤本淳一准教授がモデレーターを務める中、質問が活発に飛び交う充実したセミナーとなった。



### マンسفールドフェローが農林水産省のフェイスブックで紹介

地理的表示(GI)保護制度に取り組む農林水産省輸出・国際局知的財産課に配属された第25期マンسفールドフェローのクレイグ・エリオット(米国農務省海アジア太平洋課 貿易政策官)が、[農林水産省のフェイスブック](#)で紹介された。フェイスブックの写真は、10月に「鹿児島島の壺造り黒酢」視察した時の模様。

## その他 財団関連ニュース

### 第26期マンسفールド・フェローシップ・プログラム:第4回フェロー向けウェビナー・シリーズ実施

マンسفールド財団ワシントンDC本部は12月10日、来年夏に来日予定の[第26期マンسفールドフェロー](#)向けウェビナー・シリーズの第4回目の会合を実施した。本会では、日本社会と政治を専門とするインディアナ大学ブルーミントン校の[ヒラリー・ホルブラウ助教授](#)が、日本のジェンダー問題、特に男性と女性の職場や家庭における役割の変遷などについて講義した。第26期フェローは7名が女性で、問題に対する関心も高く、多くの質問が出された。ホルブラウ助教授は、マンسفールド財団が主催する[日米次世代パブリック・インテレクチュアル・ネットワーク・プログラム](#)の参加者でもあり、自身の研究をフェローと共有し、フェローが日本に来日した際に、日本社会に持っていた考えを振り返ってみよう促した。

### カケハシ・プロジェクト:モンタナと沖縄の日米高校生によるオンライン交流を実施

マンسفールド財団が2016年より外務省から運営を委託されている[対日理解促進交流プログラム「カケハシ・プロジェクト」\(米国\)](#)の実施機関である[一般財団法人国際協力センター\(JICE\)](#)が、12月10日、同プロジェクトで



高校生を対象とした「沖縄プログラム」を実施した。本プログラムでは、沖縄県の高校生がモンタナ州の高校生とオンライン交流を行う。米国からは在シアトル総領事館によって推薦されたモンタナ州のリードポイントにあるリードポイント高校とタウンSENDにあるブロードウォーター高校、日本側からは沖縄県立球陽高校が参加し、互いの文化をパワーポイントを使って紹介した。またブレイクアウトルームに分かれての交流でも、お互いの国に行けたら何をしたいか、休みの日にどのように過ごしているか等について話をしたり、和製英語に関するクイズを出したりと、短い時間ながらお互い積極的に交流した。なお、現在のコロナ禍収束後には、お互いの高校を実際に訪問することが計画されている。なお、モンタナ州は、故[マイク・マンズフィールド大使](#)の故郷であり、マンズフィールド財団は今回モンタナ州の高校がカケハシ・プロジェクトに参加することを歓迎している。

(参考)外務省 HP: [北米地域との交流 カケハシ・プロジェクト](#)



## 今後のイベントのご案内

第2回 GRIPS-マンズフィールド財団合同セミナー(オンライン): 1月11日(火)開催

2022年1月11日(火)12:10-13:40に、[政策研究大学院大学\(GRIPS\)](#)と[マンズフィールド財団](#)による第2回目

の合同セミナーが行われます。本セミナーでは、第 25 期マンフィールドフェローのフレッド・カール(米国商務省 米国特許商標庁 商標区分慣行・規格室 顧問弁護士(商標担当)が、「知的財産関連法について知っておくべきこと」についてお話しします。[こちら](#)よりご登録の上、1 月 6 日(木)17:00 までにお申込みください。また詳細は[こちら\(PDF\)](#)をご覧ください。

## プログラム参加者募集のお知らせ

### 日米次世代パブリック・インテlectual・ネットワーク・プログラム: 第 6 期生募集のご案内

[マンフィールド財団](#)と[国際交流基金日米センター](#)は、現在、[日米次世代パブリック・インテlectual・ネットワーク・プログラム](#) (英名: [U.S.-Japan Network for the Future Program](#)) の第 6 期生(2022 年—2024 年)の募集をしています。締め切りは 2022 年 1 月 31 日(米国東部標準時)です。

申請内容及び申請方法詳細: [こちらの英語ページをご参照ください](#)。

申請書: [こちらからダウンロードしてください](#)。

申請及び問い合わせ先: Timothy White, Associate Director, The Maureen and Mike Mansfield Foundation at [twhite@mansfieldfdn.org](mailto:twhite@mansfieldfdn.org)

### 応募の条件:

- 日米対話に活発的に関与している研究者または公共政策の分野での経験を持つ専門家が対象で、今後の日米関係の次世代リーダーとして活動し続けていく関心及び能力のある方
- 米国拠点からの申請者: 米国国籍または永住権を持ち、日本語の実用的知識を持つ方
- 日本拠点からの申請者: 日本国籍または永住権を持ち、英語での議論に貢献できる方
- 次世代リーダー育成の観点から、キャリア的に初期から中期の段階にいる方(例えば、研究者では助教や准教授レベル、政策専門家では修士号取得に日本分野で最低 5 年ほどの経験を有する方)
- 2 年間のプログラムに従事し、予定された会合に全て参加できる方。
- 申請者の専門領域が、日米両国がグローバルな課題をともに取り組む上で「レジリエントな社会の構築」「社会的包摂の実現」「科学技術で豊かな社会の実現」のテーマ領域に重なる方(応募上、必須ではありませんが、優先的に考慮いたします。)

---

## 日本在住のマンフィールドフェロー同窓生の紹介

ジェームス・ハサウェイ 第 12 期マンフィールドフェロー(2006-2008 年)

在大阪・神戸米国大使館政治経済担当領事



2006年から2008年にかけて、マンズフィールドフェローとして活動させてくださったマンズフィールド財団に感謝し続けています。私のマンズフィールドフェローとしての経験はいまだに私のキャリアの輝かしい一部分であり、その際に築き上げた人脈は、その後何年にもわたり連絡を取り合い、繋がり続け、私の日本やインド太平洋地域との関わりにおいて引き続き実を結んでいます。2006年に私のマンズフィールドフェローとしての研修が始まった時、それはまだ2年制のプログラムで、最初の1年は日本語学習に専念しました。私は横浜にあるスタンフォード大学と提携しているアメリカ・カナダ大学連合日本研究センターで最初の一年を過ごすことができ、それ自体とても優れたプログラムでした。

2年目の日本の省庁での研修では、外務省のアジア太平洋地域政策課(“ア地政”)、経済産業省のAPEC室、林芳正国会議員事務所配属されました。林議員は今、日本の外務大臣に最近任命され、日本の外交の指揮を執る優秀な人物です。

マンズフィールド・フェローシップ・プログラムは、日本の政府機関の内部の仕組みと審議プロセスについて素晴らしい洞察を与えてくれましたが、それ以上に人とのつながりは、東京で過ごした時間のうちでも飛び抜けてポジティブな側面であり続けています。その後続く米国の外交官として海外赴任のたびに、日本の外務省の職員と懇意にしていたことが重要になりました。例えば、ジャマイカ駐日日本大使とのつながりや、上海の日本領事館や北京の日本大使館に派遣された外務省の友人と旧交、ワシントンDCに配属中には古い知り合いに会い、ブリュッセルのNATO本部に配属された際は、外務省のアジア太平洋地域政策課と連携し、そして今は大阪にて政治経済の分野で働いています。私がデスクスペースを共有した日本人の同僚は、その後も活躍し昇進を遂げ、今日までこうした同僚と関わり続けることができ、光栄に思っています。

商務省や財務省出身の同期のアメリカ人同僚との間で築いてきた関係もいまだ続いており、会える時は集まって、日本での楽しかった思い出を語り合います。研修の一環として、石川県金沢市におけるホームステイも経験しました。石川県はたまたま、大阪領事館の管轄下であるため、石川県を再訪して素晴らしいホストファミリーであった浅野一家に近いうちにまた会えればと願っています。

このプログラムは勤勉と努力なしでは続きません。研修を成功させるには、日本語学習への熱心な取り組み、日本の社会と文化に対する揺るぎない好奇心、そして日本の政府機関の「クールビジネス」の季節を乗り切る能力が必要です。とはいえ、夏の期間、人口密度が高いオフィス環境で、実際には暑く、「クール(かっこいい)」とは言いがたいですが。それでも、日本人の同僚と一緒に同じ経験を耐え抜けば、その経験をその後ずっと名誉の勲章として持ち続けることができるのです。

---

■このニュースレターは、関連団体、実施事業関係者のほか、以下の方々にお送りしています。

- ・当財団スタッフとの面談、取材、名刺交換、メール通信等により個人情報をご提供いただいた方
- ・当財団主催/後援のセミナー、講演会等にご参加いただいた方

■皆様からいただきました個人情報は当財団の主催または後援によるセミナー等のご案内の送付に使わせていただきます。

■ニュースレターの新規登録・配信停止または登録内容の変更は、お手数ですが以下のメールまでお知らせください。

[tokyoinfo@mansfieldfdn.org](mailto:tokyoinfo@mansfieldfdn.org)



---

## Maureen and Mike Mansfield Foundation Monthly Newsletter

December 28, 2021

### Mansfield Fellowship 25th Class Update

From the end of October to early December, each of the nine Mansfield Fellows of the 25th class had an individual meeting with Mansfield Foundation Board Member and Vice Chairman of the Board of Directors of Toyota Motor Corporation, Mr. [Shigeru Hayakawa](#), over lunch. They had the opportunity to hear an overview of Toyota Motor Corporation and explain their specialized fields directly.



Mansfield Fellow, Lt. Com. Veronica Kennedy, and Vice Chairman of Toyota, Mr. Hayakawa at a Toyota facility

## Other Fellows' s Activities

[Program details](#)

[List of Host Agencies](#)

### Second and Third Kumamoto University–Mansfield Foundation Joint Lectures by Mansfield Fellows Held

[Kumamoto University](#) and the [Mansfield Foundation](#) jointly implemented the second and third online joint lectures in a 3–part series for students of Kumamoto University on December 8 and 15 respectively. In the second seminar, Mr. Fred Carl (Attorney Advisor–Trademarks, Tm Classification Policy & Practice, U.S. Patent and Trademark Office, U.S. Department of Commerce), a member of the current 25th Class of Mansfield Fellows, lectured on intellectual property law basics with an emphasis on what trademarks were with quizzes. In the third lecture, Mr. Jared Maeda (Principal Analyst (Health), Heath, Retirement, and Long–Term Analysis Division, Congressional Budget Office, U.S. Congress), who is also a 25th Mansfield Fellow, used his own experience to explain the history and culture of Japanese Americans in Hawaii, making full use of visuals. He also provided a comparison of Japanese and U.S. Health Care Systems in his area of expertise. Distinguished Professor Kazuki Takashima, Director of the International Research Organization for Advanced Science and Technology (IROAST) of Kumamoto University, served as the moderator for both lectures.



Clockwise from top left: Fred Car, Professor Takashima, Jared Maeda,

Bottom left: Carl' s presentation

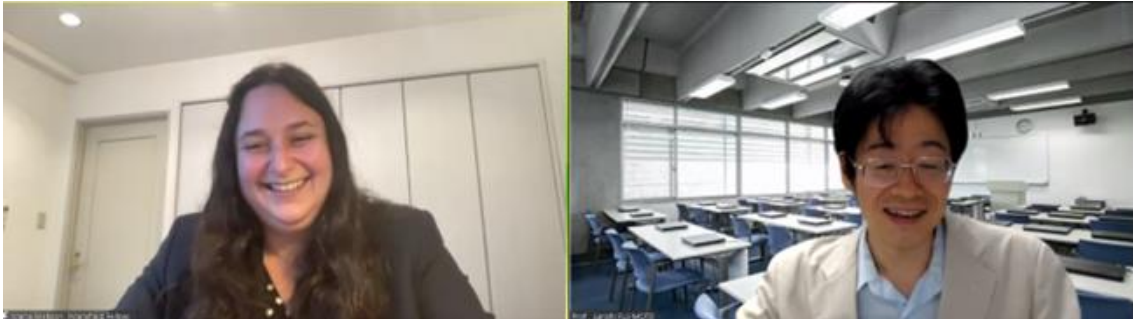


### First GRIPS–Mansfield Joint Seminar by Mansfield Fellow Held

On December 17, [The National Graduate Institute for Policy Studies \(GRIPS\)](#) and the [Mansfield Foundation](#) held the 1st Joint Seminar virtually. In this seminar, Ms. Marla Borkson (Tax Attorney at the U.S. IRS Office of Chief Counsel, U.S. Department of Treasury), a member of the current 25th Class of Mansfield



Fellows, talked about “U.S. Tax Law: Insights on How to Understand U.S Tax Law and Decipher the U.S. Internal Revenue Code”, moderated by Associate Professor Junichi Fujimoto of GRIPS. It was a fulfilling seminar with many questions from an active audience.



### **Mansfield Fellow Featured by the MAFF Facebook Page**

25th Mansfield Fellow Craig Elliott (Trade Policy Officer, Asian Pacific Division, Trade Policy and Geographic Affairs, Foreign Agricultural Service, U.S. Department of Agriculture) was introduced on the [Facebook page of the Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries \(MAFF\)](#) when he was placed at MAFF’s Intellectual Property Division of the Export and International Affairs Bureau, which deals with Geographic Indication (GI) Protection System. The photos in the Facebook were taken when he visited “Kagoshima no Tsubozukuri Kurozu Production Site” in October.

### **Other Mansfield Foundation–Related News**

#### **Fourth Webinar for the 26th Mansfield Fellows with Dr. Hilary Holbrow**

On December 10, the D.C. Headquarters of the Mansfield Foundation held the fourth webinar in the seminar series for the [26th Mansfield Fellows](#), who will come to Japan in the summer of 2022. In this webinar, Dr. Hilary Holbrow, Assistant Professor of Japanese Society and Politics at Indiana University–Bloomington, explained about gender issues, particularly transition of men’s and women’s work and household roles, in Japan. Since

seven out of the ten Mansfield Fellows of the 26th class are female, they were highly interested in the topic and many questions were asked. Dr. Holbrow, who is also a member of the Mansfield Foundation's [U.S.-Japan Network for the Future](#), shared her research with the Fellows and encouraged them to challenge their thoughts about Japanese society ahead of their time in Japan.

### **KAKEHASHI Project: Virtual Exchange Program between U.S. and Japanese High School Students in Montana and Okinawa**

[The Japan International Cooperation Center \(JICE\)](#), the implementing agency of [KAKEHASHI Project \(Japan's Friendship Ties Programs\)](#), implemented the "Okinawa Program" on December 10, in which Japanese students in Okinawa and U.S. high school students in Montana had a virtual exchange. From the U.S. side, Reed Point High School in Reed Point and Broadwater High School in Townsend, Montana, both recommended by the Japanese Consulate-General of Consulate in Seattle, and from the Japanese side, Okinawa Prefectural Kyuyo High School participated in the program, and students introduced each other's culture, using PowerPoint presentations. In the breakout rooms, they also actively interacted with each other for a short time, talking about what they would want to do if they could go to each other's country or how they spend their days off and giving quizzes about Japanese-made English. The groups plan to visit each other's schools in person once the COVID-19 outbreak is over. The Mansfield Foundation began serving as an administrative agent for the KAKEHASHI Project in 2016, entrusted by the Ministry of Foreign Affairs. The Mansfield Foundation is pleased to know the high schools in Montana were selected for the KAKEHASHI Project since Montana is the hometown of the [late Ambassador Mike Mansfield](#).

MOFA webpage for [KAKEHASHI Project](#)





## Upcoming Events

**The 2nd GRIPS–Mansfield Foundation Joint Seminar (Online) to be Held on Tuesday, January 11**

[The National Graduate Institute for Policy Studies \(GRIPS\)](#) and the [Maureen and Mike Mansfield Foundation](#) will hold the 2nd Joint Seminar virtually at 12:10–13:40 (JST) on Tuesday, January 11. In this seminar, Mr. Fred Carl (Attorney Advisor – Trademarks, Tm Classification Policy & Practice, United States Patent and Trademark Office, U.S. Department of Commerce), a member of the current 25th Class of Mansfield Fellows, will give a lecture titled “What everyone needs to know about Intellectual Property Law”. If you would like to join the seminar, please register [here](#) by Thursday, January 6. Please see [here \(PDF\)](#) for details.

## Recruitment of Program Participants

[The Maureen and Mike Mansfield Foundation](#) and [the Japan Foundation Center for Global Partnership \(CGP\)](#) are pleased to announce the recruitment of a new group of participants for the “[U.S.–Japan Network for the Future](#)” program. Applications are due January 31, 2022 (EST)

**Application details:** [See the webpage here.](#)

**Application form:** [Please download from here.](#)

For further information, please contact Timothy White, Associate Director, The Maureen and Mike Mansfield Foundation at [twhite@mansfieldfdn.org](mailto:twhite@mansfieldfdn.org).

---



**James L. Hathaway, MFP 12 (2006–2008)**

**Political & Economic Consul, U.S. Consulate General Osaka–Kobe**



I remain indebted to the Mansfield Foundation for allowing me serve as a Mansfield Fellow in Japan 2006–2008. My experiences as a Fellow remain some of the highlights of my career, and the contacts that I established—and have maintained communication with through the years—continue to reap dividends in my engagement with Japan and broader Indo–Pacific spheres. When I entered my fellowship in 2006 the program was a two–year endeavor, with the first year dedicated entirely to Japanese language studies. I was able to spend that first year of language study in Yokohama at the Stanford–affiliated IUC program, an excellent program in its own right. My second year of placements within the Japanese government included MOFA’s Asia Pacific Regional Policy Division (aka “Achisei”), METI’s APEC Desk, and the Diet office of Hayashi Yoshimasa, who is now Japan’s newly minted Foreign Minister and an excellent individual to have at the helm of Japan’s foreign affairs.

Though the Fellowship offered remarkable insight into the inner workings and deliberative process of Japanese government agencies, the interpersonal connections remain the most salient positive aspect of my time in Tokyo. In every one of my subsequent tours in the U.S. Foreign Service my familiarity with the rank and file of Japan’s foreign ministry has come into play—engagement with the Japanese Ambassador to Jamaica; seeing old MOFA friends dispatched to the Japanese consulate in Shanghai and the Embassy of Japan in Beijing; meeting old contacts during Washington tours; engaging with MOFA’s Asia Pacific Regional Policy Division while deployed to NATO headquarters in Brussels; and now working within political and economic spheres in Osaka. Japanese colleagues with whom I shared desk space have furthered their careers in some remarkable ways, and I’m honored to be able to keep engaging these colleagues to this day.

The relationships I forged with my American cohorts—from Commerce and Treasury—are enduring as well, and whenever we’re able we get together to reminisce of what was truly a remarkable time in Japan. Part of this time also included a homestay in Kanazawa city in Ishikawa Prefecture. By happenstance, Ishikawa falls within the U.S. Consulate Osaka’s jurisdiction, so I hope soon to be able to return to see the Asano family who were such excellent hosts.

The program was not without hard work and challenges, however: A successful fellowship experience requires ardent dedication to learning the Japanese language, unwavering curiosity of Japanese society and culture, and the ability to persevere through Japanese government agencies’ “Cool Biz” season, which is anything but cool. It’s damn hot, actually, in remarkably stuffy office environs over the summer months. Still, if you can

persevere through that particular experience alongside your Japanese colleagues you can carry it as a badge of honor long thereafter.

---

■ We send this newsletter to organizations/persons related to the Mansfield Foundation's programs, and:

• Those who provide us with personal information through meetings, business-card exchanges, interviews, and e-mail correspondences with the Mansfield Foundation's staff

• Those who attended past events hosted or sponsored by the Mansfield Foundation

■ We would like to use the personal information provided in the manners above when we send invitations of events hosted or sponsored by the Mansfield Foundation.

■ Please contact the email address below to subscribe/unsubscribe or to change your personal information.

[tokyoinfo@mansfieldfdn.org](mailto:tokyoinfo@mansfieldfdn.org)

---

[モーリーン・アンド・マイク・マンズフィールド財団 日本語ホームページ](#)



THE MAUREEN AND  
MIKE MANSFIELD FOUNDATION

*Connecting People and Ideas to Advance Mutual Interests in U.S.-Asia Relations*

 [Facebook](#)

 [Twitter](#)

 [Email](#)

 [Support](#)